

# 道

2023・7・26

通信 No 1742



たちあおい

本日の練習（3部）小坂先生 二宮先生

●鐘の音は単調に鳴り響く ●あなたに会った時 ●くぐり戸

次週 8月2日（水）6時30分～（岡野中学音楽室）清水先生 小坂先生 ●ロシア民謡メドレー

## 《猫のプライバシー》

10数年前までは飼い猫でも出入り自由な「外猫」が大半だった。

猫は本来、狩りが大好き。飼い主と一緒に遊ぶのが大好きな猫も、狩り場だけは絶対に知られたくない秘密の場所だ。だから、狩り場へと向かう行動も、出て来るところも絶対に見られてはならないのだ。自宅庭から少し離れた所であれば、突然飼い主と出っくわしても、ニャーと鳴いて近寄るのだが……。

昨年、永久の旅立ちをしたクロは、典型的な「アウトドア派」であったため、小さい頃から、毎日、近くの狩り場〔やま・やぶ〕に入っては狩りを楽しんでいた。

そのクロが狩り場から出て一休みしている所で私に見つかってしまった場合どうなるか？

以下、図解により、ある日のクロの珍行動を説明しよう。

図、上が南で上り坂。脚力回復を目的に上り坂散歩をしようと、自宅から小学校校庭に面した通りの地点Aへと向かった。この地点Aは、クロにとってはまだ見つかっても良い範囲内、そのA地点でB地点に居たクロを見つけた私は、ついっっかり坂下から「おい、クロ～」と呼んでしまった。

クロは固まった！ 「しまった、あの辺りは私に見つかってはならない場所だったんだ！」

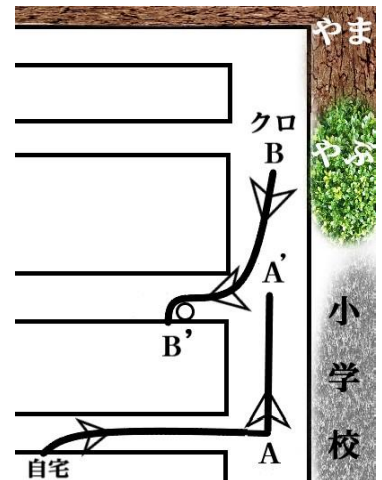
次の瞬間、猛然とこちらに向かってダッシュ！ 「えっ!? まさか犬じゃあるまいし」。だが、顔はあらぬ方向に向き出した。

向かったのは私へではなかった。

一つ下の路地へと曲がった。「そうか、やはり姿を隠すためだったのか」。もう居ないだろうと思いつつも、そいつと地点A'まで進み、横目で左を見る。なんと、クロはB'地点で、電信柱〔○印〕の後ろに隠れ、こちらをのぞき見している！

もちろん、クロの自尊心を傷つけないよう、私は気付かないふりをして坂を上っていった。猫はプライドも高いのだ。

その日、それからだいぶ経って、クロも素知らぬ顔で戻ってきた。



クロ猫の爺 バス 奈倉哲三

運営委員会 8月2日(水) 2時30分～ 場所 県民サポートセンター

内容 55周年の発表曲の絞込み等